



福岡医発第1778号(地)

平成19年 1月 5日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 横倉 義武



平成19年度THP心とからだの健康づくり指導者養成専門研修について

標記研修の案内が、中央労働災害防止協会より日本医師会を通じて別紙のとおり
ありましたので、貴会会員へ周知方よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

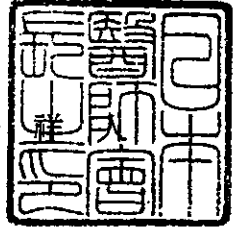
担当理事 毛利康茂



日医発第981号（地Ⅱ164）
平成18年12月25日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
唐 澤



平成19年度THP心とからだの健康づくり指導者養成専門研修受講のご案内
の送付について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび標記の件につきまして、別添のとおり中央労働災害防止協会健康確保推進部長から本職宛、その案内方について協力依頼がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴会の関係者への周知方につきまして、貴職の特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。





中災防健康発第 104 号の 5

平成 18 年 12 月 15 日

日本医師会 会長 殿

中央労働災害防止協会

健康確保推進部長 松野 裕

心とからだの健康づくり運動（THP）の研修案内等の送付について

平素より当協会の業務運営につきまして、ご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、労働者が職業生活の全期間を通じ、心身両面にわたる健康づくりを推進するため、心とからだの健康づくり運動（THP）にかかわる指導者養成研修、メンタルヘルス関連のセミナーを実施しています。

今般、平成 19 年度計画として、各研修・セミナーの日程等をまとめ、下記のとおり開催案内等を作成しましたので、貴会関係者への連絡等に際して、研修等の周知について特段のご配慮方よろしくをお願いします。

また、THP 指導者の登録者に送付します「トピックス THP」を、併せて送付しますので、参考としていただきたくよろしくお願いします。

記

- 1 平成 19 年度 THP 心とからだの健康づくり指導者養成専門研修受講のご案内
- 2 平成 18・19 年度メンタルヘルス関連セミナーのご案内
- 3 THP ウォーキングのご案内

【問合せ・申込み先】

中央労働災害防止協会 <http://www.jisha.or.jp/>

東京会場	名古屋会場
〒108-0014 東京都港区芝 5-35-2 安全衛生総合会館 6F 中央労働災害防止協会 健康確保推進部 TEL 03-3452-2517 FAX 03-3453-0730	〒456-0035 名古屋市熱田区白鳥 1-4-19 中災防 中部安全衛生サービスセンター TEL 052-682-1731 FAX 052-682-6209
大阪会場	広島会場
〒550-0001 大阪市西区土佐堀 2-3-8 中災防 大阪労働衛生総合センター 健康確保推進室 TEL 06-6448-3840 FAX 06-6459-4195	〒733-0003 広島市西区三篠町 3-25-30 中災防 中国四国安全衛生サービスセンター TEL 082-238-4707 FAX 082-238-4716
福岡会場	
〒812-0008 福岡市博多区東光 2-16-14 中災防 九州安全衛生サービスセンター TEL 092-437-1664 FAX 092-437-1669	



受講申込書

※中災防記入欄

第 回 専門研修 (会場) 平成 年 月 日 ~ 月 日			
フリガナ	性 別	生 年 月 日	
受講者氏名	男 ・ 女	西暦 年 月 日	
フリガナ	所 属 部 課		
事業場名			
所 在 地	(勤務先・自宅) 〒		
	TEL () / FAX ()		
フリガナ	事 業 場 名	所 属 部 課	
連絡担当者氏名			
連 絡 先	(勤務先・自宅) 〒		
受 講 票 送 付 先	TEL () / FAX ()		
※受講票送付先名称・所在地が、お届けの賛助会員名称・所在地と一致しない場合、賛助会員料金の通用はできません			
受講資格証明書類 (添付)	○ 卒業証書・卒業証明書コピー	中災防賛助会員番号	請求書・領収証 (○をつけてください) ・ 要 請求書 ・ 要 領収証
	○ 資格証明書 () ○ 実務経験証明書 ○ その他		
添付書類は当協会にて責任を持って廃棄いたします			
通 信 欄			

●健康測定専門研修を受講の方で、医師免許状による申込の場合は、産業医としての契約事業場名をご記入ください

個人情報について

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任をもって管理し、申込いただいたサービスの確かな提供のために使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募動員、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に利用することがあります。個人情報の二次利用にご同意されない場合は口にチェックマークをご記入ください。

同意しない ☐

※中災防記入欄

No.	受付審査	入力	入金	請求	領収	備考

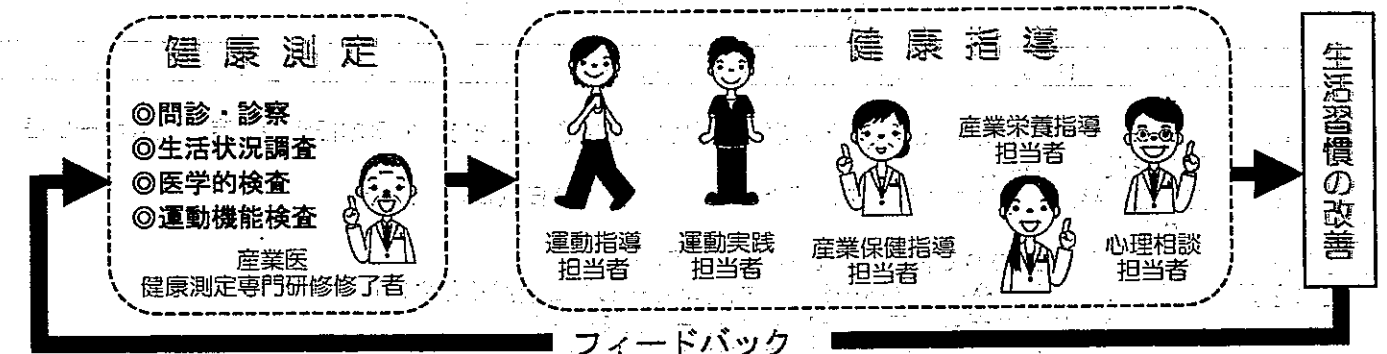
JISHA
Japan Industrial Safety & Health Association

平成19年度

THP心とからだの健康づくり

指導者養成専門研修のご案内

働く人の健康づくり (THP) を進めるには、事業場において健康教育や健康相談のできる体制づくりが必要です (厚生労働省「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」)。これを具体的に展開するには、健康に関する専門の知識に加え、職場のニーズに合った活動ができるスタッフの存在が欠かせません。中災防では、この指針に基づく6種類の健康づくり専門スタッフを養成する研修を行っています。



THPとは

トータル・ヘルスプロモーション・プランの略称で労働安全衛生法第70条の2により厚生労働大臣が公表した指針 (1988年) に沿って、働く人が心とからだの両面にわたる健康的な生活習慣への行動変容を行うため、事業場で計画的に行う健康教育等の活動のことです。

1. 健康測定専門研修

- 働く人の健康状態を把握するための健康測定や、その結果に基づいた個人指導票の作成の他、運動・保健・メンタルヘルス・栄養それぞれの内容を含んだ講義でTHPの展開についてご理解いただきます。
- 個人の運動負荷量を設定し、プログラムを作成するのに役立つ運動負荷試験の実習も体験していただきます。

標準カリキュラム

※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1日				受付	開講式	健康確保総論I (THPの考え方) (2.0)	休憩	健康確保総論II (THPの現状) (1.0)	休憩	企業における健康教育の実践I (1.5)
第2日				運動生理 (3.0)	昼食	メンタルヘルスの基礎知識 (1.5)	休憩	企業における健康教育の実践II (1.5)	休憩	運動負荷試験の基礎知識と安全対策 (1.5)
第3日				(実習) 運動負荷試験の実践 (3.0)	昼食	食生活と健康 (1.5)	休憩	個人指導票の作成 (1.5)	質疑応答	閉講式
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00

受講対象 産業医 (労働安全衛生法第13条2項に規定する要件を備えた方)

開催期日 第1回 平成19年8月31日 (金) ~ 9月2日 (日) 東京

第2回 平成20年2月 1日 (金) ~ 2月3日 (日) 大阪

定 員 32~40名

受講料 (賛助) 会員105,000円 一般119,000円 (税込)

申込に必要な書類 1. 受講申込書 (8ページの書式をコピーしてご使用ください)

2. 日本医師会認定産業医認定証のコピー又は医師の免許状のコピー (A4縮小) 他

◆本研修は、日本医師会認定産業医の生涯研修会の指定を受け5単位を取得できる予定です。

◆本研修は、日本医師会認定スポーツ医再研修の指定を受け3単位を取得できる予定です。

2. 健康測定専門研修（健康スポーツ医コース）

●日本医師会認定健康スポーツ医をお持ちの産業医の方を対象とした短縮コースです。

標準カリキュラム ※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1日				受付	開講式 オリエンテーション	健康確保総論Ⅰ (THPの考え方) (2.0)	休憩	メンタルヘルスの 基礎知識 (1.5)	休憩	運動と健康 (1.5)
第2日	(実習)	運動負荷試験の実際 (3.0)		昼食 休憩	個人指導票の作成 (2.0)	閉講式				

受講対象 産業医（労働安全衛生法第13条2項に規定する要件を備えた方）で日本医師会認定健康スポーツ医の認定を受けている方

開催期日 第1回 平成19年11月17日（土）～ 11月18日（日）東京

定員 40名

受講料 (賛助)会員76,000円 一般84,000円（税込）

申込に必要な書類 1. 受講申込書（8ページの書式をコピーしてご使用ください）

2. 健康スポーツ医の認定証のコピー（A4縮小）

3. 日本医師会認定産業医認定証のコピー又は医師の免許状のコピー（A4縮小）他

◆本研修は、日本医師会認定産業医の生涯研修会の指定を受け3単位を取得できる予定です。

◆本研修は、日本医師会認定スポーツ医再研修の指定を受け3単位を取得できる予定です。

3. 運動指導専門研修（ヘルスケア・トレーナー養成研修）

●様々な運動プログラムの作成・指導・レポートなど一連の演習を通して、働く人のニーズに合ったプログラムの企画、展開の方法を修得します。

●運動に関する科目を中心に、食生活やメンタルヘルス、企業の活動事例等も含んだ職場の健康づくり全般を豊富に学ぶことができます。

標準カリキュラム（第1週 講義中心） ※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1日				受付	開講式 オリエンテーション	健康確保総論Ⅰ (THPの考え方) (2.0)	健康確保総論Ⅱ (THPの現状) (1.0)	休憩	メンタルヘルスの 基礎知識 (1.5)	
第2日	受付	運動と栄養 (1.5)	休憩	現代人の健康Ⅰ (肥満) (1.5)	昼食 休憩	集団へのアプローチ (1.5)	休憩	事例研究 (1.5)		
第3日	受付	労働生活と健康 (1.5)	休憩	食生活と健康 (1.5)	昼食 休憩	諸外国の健康づくり (1.5)	休憩	運動指導の評価 (1.5)		
第4日	受付	内科的救急処置 (1.5)	休憩	内科的救急処置 (1.5)	昼食 休憩	面接技法 (1.5)	休憩	面接技法 (1.5)		
第5日	受付	運動の心理 (1.5)	休憩	運動の心理 (1.5)	昼食 休憩	企業における 健康教育の実際 (1.5)	休憩	企業における 健康教育の実際 (1.5)		

標準カリキュラム

※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日		受付	開講式 オリエンテーション	健康確保総論Ⅰ (THPの考え方) (2.0)	昼食 休憩	健康確保総論Ⅱ (THPの現状) (1.0)	休憩	メンタルヘルスの 基礎知識 (1.5)	運動と健康 (1.5)
第2日	受付	食生活と健康 (1.5)	休憩	口腔保健 (1.5)	昼食 休憩	集団へのアプローチ (1.5)	休憩	面接技法 (2.5)	
第3日	受付	企業における 健康教育の実際 (1.5)	休憩	産業保健指導担当者の 活動の実際 (事例研究・意見交換) (2.0)	昼食 休憩	生活支援プログラムの実際 (2.0)		閉講式	

受講対象

1. 保健師の資格をお持ちの方
2. 看護師の資格をお持ちの方で、労働者に対する生活指導の実務経験を1年以上有する方
3. 助産師の資格をお持ちの方で、労働者に対する生活指導の実務経験を1年以上有する方

開催期日

第1回 平成19年 8月8日（水）～ 8月10日（金）東京

第2回 平成19年12月5日（水）～ 12月 7日（金）大阪

第3回 平成20年 2月6日（水）～ 2月 8日（金）東京

定員

1回 80～100名

受講料

(賛助)会員40,000円 一般45,000円（税込）

申込に必要な書類

1. 受講申込書（8ページの書式をコピーしてご使用ください）

2. 資格証明書類 受講対象1 保健師の免許状のコピー

受講対象2 看護師の免許状のコピーと実務経験証明書

受講対象3 助産師の免許状のコピーと実務経験証明書

(実務経験証明書の記入例については7ページをご参照ください)

★★★★★★★★★★★★★★★★

受講申込方法

★★★★★★★★★★★★★★★★

(1) 申込手順

①申込書・必要書類を送る

申込書・必要書類をFAXか郵送でお送りください。先着順で受付いたします。

なお、FAX利用のできない方は電話でお問合せください。

※お申込みは、各開催地区センターへお送りください。（申込み先は8ページ参照）

②確認書が届く

申込書到着後、FAXか郵送で確認書を返送いたします。

※確認書では、整理番号・振込金融機関名・入金額・入金期限・不備書類等のお知らせをいたします。

※申込書送付後、1週間以内に確認書が届かない場合にはご連絡ください。

③受講料を振り込む（研修1ヶ月前まで）

受講料は前納制です。

請求書・領収証がご入用の場合は、申込書にご記入ください。

※お振込の際は確認書でお知らせした整理番号をご記入ください。

※キャンセルについて
取り消しの時期が開講の7日前～前日…受講料の80%当日以降…受講料全額

返金の際は上記取り消し料と送金手数料を控除した額をご指定の銀行口座にお振込みいたします。

④受講票等が届く（研修の2週間前）

研修2週間前に受講票、会場案内図、日程表等をお送りします。

(2) 実務経験証明について

下表の研修の種類、受講資格により所属長等による「実務経験証明書」が必要となります。記入例に示された内容が含まれていれば様式は問いません。

専門研修の種類	受講資格	経験年数	実務経験の内容
運動指導	運動実践専門 研修修了者 看護師 栄養士 衛生管理者	3年 1年 2年 3年	運動実践の指導 援助
心理相談	看護師・助産師 衛生管理者 他	1年 3年	健康に関する面 接又は相談
栄養指導	栄養士	2年	労働者（従業員）に 対する栄養指導
保健指導	看護師・助産師	1年	労働者（従業員）に 対する生活指導

実務経験証明書(例) (記入例)

氏名 生年月日

上記の者は、下記の実務経験を有していることを証します。

記

1. 実務経験の内容 ()

2. 経験年数 自 平成 年 月 至 平成 年 月 (年 月 日)

平成 年 月 日

事業場名

所在地

所属長等証明書 印

受講者の氏名、生年月日を記入してください。

該当する実務経験の内容を上記の表を参照して記入してください。

中断していたり勤務先が変わっている場合は2枚記入してください。

定 員 1回 60～100名

受講料 (賛助)会員41,000円 一般46,000円(税込)

申込に必要な書類

1. 受講申込書(8ページの書式をコピーしてご使用ください)

2. 資格証明書類 受講対象1 卒業証書のコピー又は卒業証明書(A4縮小)

受講対象2 研修の修了証のコピー

受講対象3 保健師の免許状のコピー

受講対象4 看護師の免許状のコピーと実務経験証明書

受講対象5 助産師の免許状のコピーと実務経験証明書

受講対象6 衛生管理者の免許状のコピーと実務経験証明書

受講対象7 ①～⑤各資格を証明する書類(認定証、合格証等のコピー)

受講対象7 ⑥～⑦研修修了証のコピーと実務経験証明書

(実務経験証明書の記入例については7ページをご参照ください)

※「メンタルヘルス対策総合セミナー」「管理監督者セミナー～積極的傾聴法～」については、中央労働災害防止協会健康確保推進部へお問合せください。

6. 産業栄養指導専門研修(産業栄養指導者養成研修)

●働く人が自らの食行動に気づき、その偏りを改善するための指導・支援について学びます。

●個人に対する指導を振り返るための面接実習や食生活プログラムの作成演習を通して、栄養指導のスキルアップを図ることができます。

標準カリキュラム

※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日	受付	開講式 オリエンテーション	健康確保総論Ⅰ (THPの考え方) (2.0)	昼食 休憩	健康確保総論Ⅱ (THPの現状) (1.0)	休憩	栄養指導論 (1.5)	休憩	健康づくりのための 栄養と運動 (1.5)
第2日	受付	集団へのアプローチ (1.5)	休憩	企業における 健康教育の実践Ⅰ (理念と展開) (1.5)	昼食 休憩	企業における 健康教育の実践Ⅱ (口腔保健) (1.5)	休憩	面接技法 (2.5)	
第3日	受付	産業栄養指導担当者の活動の実践 (事例研究・意見交換) (3.0)	昼食 休憩	食生活プログラムの実践 (2.0)	閉講式				

受講対象 1. 管理栄養士の資格をお持ちの方

2. 栄養士の資格をお持ちの方で、労働者に対する栄養指導の実務経験を2年以上有する方

開催期日 第1回 平成19年 7月27日(金)～ 7月29日(日) 東京

第2回 平成19年11月16日(金)～ 11月18日(日) 大阪

定 員 1回 80～100名

受講料 (賛助)会員39,000円 一般44,000円(税込)

申込に必要な書類

1. 受講申込書(8ページの書式をコピーしてご使用ください)

2. 資格証明書類 受講対象1 管理栄養士の免許状のコピー

受講対象2 栄養士の免許状のコピーと実務経験証明書

(実務経験証明書の記入例については7ページをご参照ください)

◆本研修は、(社)日本栄養士会との共催により同会の生涯学習の1単位が取得できる予定です。

7. 産業保健指導専門研修(産業保健指導者養成研修)

●健康の保持・増進を目指した生活習慣定着のための保健指導について、必要となる知識・技能を修得する研修です。

●運動・食生活・メンタルヘルス等、健康づくり全般を学ぶとともに、活動についての意見交換や生活支援プログラムの作成演習も含む、パラエティに富んだカリキュラムです。

(第2週 講義中心)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第6日	受付	運動生理Ⅰ (神経) (1.5)	休憩	運動生理Ⅱ (筋) (1.5)	昼食 休憩	運動生理Ⅲ (呼吸循環) (1.5)	休憩	運動生理Ⅳ (呼吸循環) (1.5)		
第7日	受付	スポーツ障害 (内科) (1.5)	休憩	スポーツ障害 (外科) (1.5)	昼食 休憩	運動生理Ⅳ (内分泌) (1.5)	休憩	運動生理Ⅴ (環境) (1.5)		
第8日	受付	トレーニング理論Ⅰ (法則と効果) (1.5)	休憩	トレーニング理論Ⅱ (方法) (1.5)	昼食 休憩	運動と加齢 (1.5)	休憩	現代人の健康Ⅱ (腰痛) (1.5)		
第9日	受付	整形外科的 救急処置 (1.5)	休憩	整形外科的 救急処置 (1.5)	昼食 休憩	運動指導の 安全対策 (1.5)	休憩	運動負荷試験の 基礎知識と安全対策 (1.5)		
第10日	受付	健康づくりの 企画と運営Ⅰ (1.5)	休憩	健康づくりの 企画と運営Ⅱ (1.5)	昼食 休憩	血液生化学検査の 基礎知識 (1.5)	休憩	運動指導票の 見方 (1.5)		

(第3週 実習・演習中心)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第11日	受付	オリエンテーション	体操Ⅰ (健康づくりのための体操) (2.0)	休憩	昼食 休憩	体操Ⅰ (健康づくりのための体操) (2.5)	休憩	体操Ⅱ (職場で行う体操) (1.5)	
第12日	受付	エアロビック・エクササイズ (3.0)	昼食 休憩	エアロビック・エクササイズ (1.5)	休憩	レクリエーション・ゲーム (2.5)			
第13日	受付	体操Ⅱ (職場で行う体操) (3.0)	昼食 休憩	体操Ⅲ (気功法等) (2.0)	休憩	ダンス (2.0)			
第14日	受付	野外活動Ⅰ (ウォークラリー) (3.0)	昼食 休憩	運動機能検査の 基礎知識と実際 (1.5)	休憩	運動負荷試験の基礎知識と実際 (2.5)			
第15日	受付	野外活動Ⅰ (ウォークラリー) (3.0)	昼食 休憩	スポーツ・マッサージ (3.0)					

(第4週 実習・演習中心)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第16日	受付	レクリエーション・ゲーム (2.0)	昼食 休憩	野外活動Ⅰ (ウォークラリー) (3.5)					
第17日	受付	野外活動Ⅱ (冒険ハイク) (3.0)	昼食 休憩	野外活動Ⅱ (冒険ハイク) (1.0)	リラクゼーション (3.0)				
第18日	受付	サーキット・エクササイズ (3.0)	昼食 休憩	サーキット・エクササイズ (1.5)	意見交換 (1.5)	情報交換会 (2.0)			
第19日	受付	運動プログラムの実際 (3.0)	昼食 休憩	運動プログラムの実際 (3.0)	閉講式				

受講対象

- 学校教育法による大学（原則として4年制）において、体育系又は保健系（医学・歯学・獣医学含む）の正規の学科を修めて卒業した方
- 運動実践専門研修又はヘルスケア・リーダー養成研修を修了後、運動実践の指導援助の経験を3年以上有する方
- 保健師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師の資格を有する方
- 看護師の資格をお持ちの方で運動実践の指導援助の経験を1年以上有する方
- 栄養士の資格をお持ちの方で運動実践の指導援助の経験を2年以上有する方
- 衛生管理者の資格をお持ちの方で運動実践の指導援助の経験を3年以上有する方
- その他、1～6までと同等の資格を有していると認められる方

開催期日 講義：第1週 平成20年1月21日（月）～ 1月25日（金）東京
第2週 平成20年1月28日（月）～ 2月 1日（金）東京
実技：第3週 平成20年2月18日（月）～ 2月22日（金）東京
第4週 平成20年2月25日（月）～ 2月28日（木）東京

定 員 35名

受講料 (賛助) 会員230,000円 一般260,000円 (税込)

申込に必要な書類

- 受講申込書（8ページの書式をコピーしてご使用ください）
- 資格証明書類 受講対象1 卒業証書のコピー又は卒業証明書（A4縮小）
受講対象2 研修の修了証と実務経験証明書
受講対象3 免許状のコピー
受講対象4・5・6 免許状のコピーと実務経験証明書
（実務経験証明書の記入例については7ページをご参照ください）

受講に必要な書類

運動実施に支障のない健康状態で受講していただくことに関する同意書を、研修初日の受付でご提出いただきます。
これに必要な書類は受講票とともに送付します。

◆本研修は、「健康運動指導士、健康運動実践指導者のための登録更新に係る認定講習会」として20単位(実技5単位を含む)が取得できる予定です。

健康運動指導士・フィットネストレーナー対象の短縮コースを同時開催

健康運動指導士①の方は、カリキュラムのうち ■印の規定科目を、フィットネストレーナー②の方は ■印の規定科目を受講していただくことにより修了となります。

※受講料 ① (賛助) 会員120,000円 一般135,000円 (税込)

② (賛助) 会員125,000円 一般140,000円 (税込)

※申込に必要な書類

- 健康運動指導士コース 健康運動指導士の登録証のコピー
- フィットネストレーナーコース フィットネストレーナーの登録証のコピー

4. 運動実践専門研修（ヘルスケア・リーダー養成研修）

●働く人の日常的な運動実践を援助し、生活習慣への定着を身近で支えるリーダーのための研修です。

●実習が多く含まれているので、運動指導の経験が無い方でも運動への理解を深めることができます。また、職場の健康づくりに必要な内容を網羅しているので、これから健康づくりを担当する方にもお勧めです。

標準カリキュラム

※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日	受付	開講式	健康確保総論Ⅰ (THPの考え方) (2.0)	昼食 休憩	健康確保総論Ⅱ (THPの現状) (1.0)	(実習) 体操Ⅰ (健康づくりのための体操) (1.5)	事例研究 (1.5)		
第2日	受付	(実習) 野外活動 (ウォークラリー) (3.0)	昼食 休憩	運動と健康 (1.5)	(実習) ウォーキング& ジョギング (1.0)	(実習) リラクゼーション (1.5)			
第3日	受付	(実習) 救急処置 (3.0)	昼食 休憩	食生活と健康 (1.0)	(実習) 運動機能検査の 基礎知識と実技 (1.5)	(実習) サーキット・ エクササイズ (1.5)			
第4日	受付	意見交換 (1.5)	集団への アプローチ (1.5)	昼食 休憩	(実習) 体操Ⅱ (職場で行う体操) (1.0)	企業における 健康教育の実践 (1.5)	運動プログラムの 考え方 (1.0)	閉講式	

受講対象

満18歳以上の方

開催期日

第1回 平成19年 6月 5日（火）～ 6月 8日（金）大阪
第2回 平成19年 6月26日（火）～ 6月29日（金）東京
第3回 平成19年 9月25日（火）～ 9月28日（金）大阪
第4回 平成19年11月27日（火）～ 11月30日（金）東京
第5回 平成20年 3月11日（火）～ 3月14日（金）大阪

定 員

32～40名

受講料

(賛助) 会員58,000円 一般65,000円 (税込)

申込に必要な書類

受講申込書（8ページの書式をコピーしてご使用ください）

受講に必要な書類

運動実施に支障のない健康状態で受講していただくことに関する同意書を、研修初日の受付でご提出いただきます。

これに必要な書類は受講票とともに送付します。

5. 心理相談専門研修（心理相談員養成研修）

●職場のメンタルヘルス対策に必要な知識を学ぶとともに、心身両面に配慮した健康づくりについて理解します。

●働く人のストレスに対する気づきの援助やリラクゼーションの指導を中心としたメンタルヘルス教育や、相談対応に必要な技法を体験します。

標準カリキュラム

※都合により一部変更する場合があります。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日	受付	開講式	健康確保総論Ⅰ (THPの考え方) (2.0)	昼食 休憩	健康確保総論Ⅱ (THPの現状) (1.0)	休憩	メンタルヘルスの 基礎知識Ⅰ (産業ストレス) (1.5)	休憩	メンタルヘルスの 基礎知識Ⅱ (心身医学・産業精神医学) (1.5)
第2日	受付	メンタルヘルスケア技法 (面接技法) (2.0)	休憩	メンタルヘルスケア技法 (グループダイナミクス) (1.5)	昼食 休憩	メンタルヘルスケア技法 (交流分析) (1.5)	休憩	メンタルヘルスケア技法 (リラクゼーション技法) (1.5)	
第3日	受付	企業における 健康教育の実践 (1.5)	休憩	心理相談担当者の 活動の実践 (事例紹介) (1.5)	昼食 休憩	心理相談担当者の活動の実践 (事例研究・意見交換) (3.5)			閉講式

受講対象

- 学校教育法による大学（原則として4年制）において、心理系（認定心理士取得可能レベル）、社会福祉系、保健系（医学・歯学・獣医学含む）の正規の学科を修めて卒業した方
 - 運動指導専門研修又はヘルスケア・トレーナー養成研修を修了した方
 - 保健師の資格をお持ちの方
 - 看護師の資格をお持ちの方で健康に関する面接又は相談の経験を1年以上有する方
 - 助産師の資格をお持ちの方で健康に関する面接又は相談の経験を1年以上有する方
 - 衛生管理者の資格をお持ちの方で健康に関する面接又は相談の経験を3年以上有する方
 - その他、1～6までと同等の資格を有していると認められる方
- ①精神保健福祉士 ②臨床心理士 ③認定心理士 ④産業カウンセラー ⑤社会福祉士
⑥「ヘルス・リスナー技法研修」修了後、健康に関する面接又は相談の経験を3年以上有する方
⑦「メンタルヘルス対策総合セミナー」及び「管理監督者セミナー～積極的傾聴法～」修了後、健康に関する面接又は相談の経験を3年以上有する方 他

開催期日

第1回 平成19年 4月25日（水）～ 4月27日（金）東京
第2回 平成19年 5月25日（金）～ 5月27日（日）大阪
第3回 平成19年 6月13日（水）～ 6月15日（金）名古屋
第4回 平成19年 7月 4日（水）～ 7月 6日（金）東京
第5回 平成19年 9月 5日（水）～ 9月 7日（金）大阪
第6回 平成19年 9月26日（水）～ 9月28日（金）東京
第7回 平成19年10月24日（水）～ 10月26日（金）広島
第8回 平成19年10月26日（金）～ 10月28日（日）東京
第9回 平成19年11月28日（水）～ 11月30日（金）福岡
第10回 平成19年12月19日（水）～ 12月21日（金）東京
第11回 平成20年 1月30日（水）～ 2月 1日（金）名古屋
第12回 平成20年 2月27日（水）～ 2月29日（金）大阪
第13回 平成20年 3月14日（金）～ 3月16日（日）東京